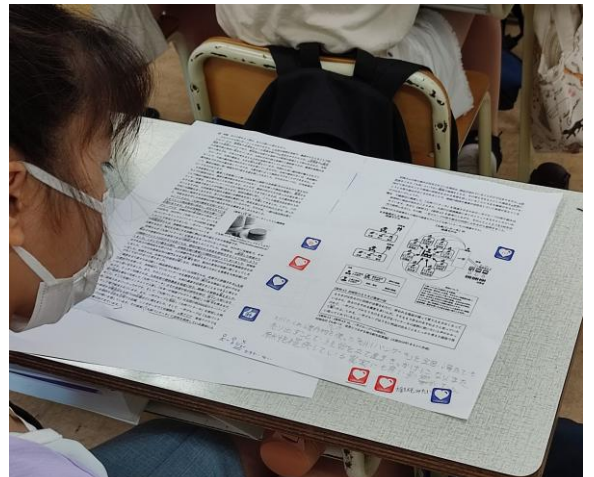


# ようこそ 日能研小田原です！

教室のご紹介・在籍小学校一覧・2026年入試 日能研小田原合格実績・通室 Q&A 等



上から順に…

- ① 3年生の授業、子どもたちの気づきや考えなどのやり取りを大切にしながら授業を展開していきます。
- ② 通室生全員にお渡ししている「Nバッグ」。Nマーク部分は反射材を採用し、夜道でも目立ちます。
- ③ 子どもたちが書いたチャレンジと、その学びを応援するキャラクター「カエルチャレンジーズバッチ」。
- ④ 1・2年生「ユリカ! きっず」は、感じるチカラ・考えるチカラ・表現するチカラを育てていきます。
- ⑤ 書いた記述を仲間同士で読みあい、気づいたことや、もっと聞いてみたいことなどをコメントしあう「ピアレビュー」。

…日能研小田原の日常の風景です。

# ■日能研小田原 ご紹介（2026年度）

## 日能研小田原

〒250-0011 小田原市栄町 1-6-4 勝俣組ビル 2階

TEL.0465-21-0210 / FAX 0465-21-0212

【受付時間】月～金15:00～20:00 / 土13:00～18:00 / 日9:00～16:00

※受付時間は、年末年始・新学期・学期末・期間講習等で変更する場合があります。



	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
通学手段	電車 …約45%		新幹線 …約15%		バス …約5%	
	徒歩 …約15%		駅前まで車の送迎 …約20%			
教室数	8教室					
学習 エンカウンター スペース	教室の他に、子ども・授業担当者が自由に使う「学習エンカウンタースペース」があります。授業前後や休憩時間で、授業担当者に質問しやすい環境が整っています。					



	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
授業形態	集団対話型授業					
授業時間	1コマ 70分					
授業担当者	科目専任制					
スタッフ数	学習スタッフ(クラス担当): 常時1~3名 授業担当者: 全20名(曜日により異なります) ピアサポーター(日能研卒業生のアルバイト): 常時1~2名					
学習の流れ (授業の準備~ 授業を受けて)	お子さまの授業に向かう気持ちづくりとして、授業の準備となる動画を MY NICHINOKEN 上にて配信しています。しかし、授業で取り組む問題を事前に解いてくるという、いわゆる「予習」を日能研では必要としません。それは、何よりもまず「授業」の場で仲間とともに考えることを大事にしたいからです。そして授業での気づきを大切にしながら、「家での学び直し(復習)」を通して、さらに学習内容の理解を深め概念化していくこと、知識・技術、そして発展させていく力を獲得します。 教材(授業用・家での学び用)はすべて日能研オリジナルです。					



(2026年2月現在)	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
在籍生徒数	約10名	約25名	約55名	約65名	約65名
開講クラス数	予科教室 1クラス + ユーリカ!きっず 1クラス	予科教室 2クラス + 科学者講座 1クラス	3クラス 平日(月・水) …2クラス 土曜 …1クラス	3クラス	3クラス
一週間の 授業コマ数 ( ) … 2科目受講生	予科教室 1コマ + ユーリカ!きっず 1コマ	予科教室 2コマ + 科学者講座 1コマ	4コマ (3コマ)	6コマ (4コマ)	9コマ ※Gクラス …12コマ (5コマ)



# ■日能研小田原 在籍小学校一覧 (2026年2月現在)



日能研小田原には、徒歩以外にJR線・小田急線・大雄山線・新幹線・路線バスを使って子どもたちが通っています。ご家庭と小学校の往復という枠を越えて外に出ること自体も、広い意味では「学び」であると考えています。最初は保護者の方が送り迎えをしていますが、徐々に自分一人で、あるいはお友達同士で行き帰りするようになるお子さまがたくさんいらっしゃいます。

現在、日能研小田原に通室いただいている方が複数名いる小学校は以下の通りです。

◆三の丸 (小田原市) 46名	◆芦子小 (小田原市) 21名	◆加藤学園暁秀初等部 (静岡県沼津市) 15名
◆開成南小 (開成町) 13名	◆足柄小 (小田原市) 12名	◆富士見小 (小田原市) 8名
◆国府津小 (小田原市) 6名	◆松田小 (松田町) 6名	◆桜井小 (小田原市) 5名
◆町田小 (小田原市) 5名	◆片浦小 (小田原市) 5名	◆下府中小 (小田原市) 5名
◆東富水小 (小田原市) 4名	◆矢作小 (小田原市) 4名	◆南足柄小 (南足柄市) 4名
◆熱海第一小 (静岡県熱海市) 4名	◆新玉小 (小田原市) 3名	◆大井小 (大井町) 3名
◆大窪小 (小田原市) 2名	◆久野小 (小田原市) 2名	◆山王小 (小田原市) 2名
◆下中小 (小田原市) 2名	◆千代小 (小田原市) 2名	◆報徳小 (小田原市) 2名
◆西小 (秦野市) 2名	◆南小 (秦野市) 2名	◆南が丘小 (秦野市) 2名
◆岡本小 (南足柄市) 2名	◆まなづる小 (真鶴町) 2名	◆北小 (静岡県三島市) 2名
◆東台福浦小 (湯河原町) 2名		

他にも、以下の小学校の生徒も日能研小田原に在籍しています。

- ◎なでしこ小(平塚市)      ◎前羽小(小田原市)      ◎上小(秦野市)      ◎渋沢小(秦野市)
- ◎末広小(秦野市)      ◎東小(秦野市)      ◎本町小(秦野市)      ◎福沢小(南足柄市)
- ◎向田小(南足柄市)      ◎大磯小(大磯町)      ◎開成小(開成町)      ◎川村小(山北町)
- ◎湯河原小(湯河原町)      ◎吉浜小(湯河原町)      ◎相和小(大井町)      ◎湯本小(箱根町)
- ◎伊東小(静岡県伊東市)      ◎桃山小(静岡県熱海市)      ◎西小(静岡県三島市)      ◎南小(静岡県三島市)
- ◎門池小(静岡県沼津市)      ◎南小(静岡県裾野市)      ◎西小(静岡県裾野市)
- ◎長泉南小(静岡県駿東郡長泉町)      ◎熱海第二小(静岡県熱海市)
- ◎御殿場南小(静岡県御殿場市)      ◎函南東小(静岡県田方郡函南町)

首都圏、最西端の日能研のため、広範囲の通学エリアで、例年約60校の小学校から、お通いいただいています。

# ■ 2026年入試 日能研小田原 合格実績 (※在籍生57名)



今年も日能研小田原にたくさんの“合格の花”が咲きました。  
 一つひとつの合格は、みな子どもが自分自身で手にしたものです。  
 その後ろにはご家族の力添えと応援、授業担当者の想い、激励がありました。

## 2026年 学校別合格者数一覧 (実数) ※2月18日現在

共学校				男子校	
○アレセア湘南中	2名	▲渋谷教育学園幕張中	2名	○浅野中	3名
○神奈川県立相模原	2名	▲昭和学院中	1名	○栄光学園中	5名
○神奈川大学附属中	1名	▲東邦大学付属東邦中	1名	○鎌倉学園中	1名
○鎌倉国際文理	1名	■愛光中	5名	○サレジオ学院中	2名
○関東学院中	1名	■佐久長聖中	2名	○逗子開成中	7名
○公文国際学園中等部	2名	■長崎日本大学中	1名	○聖光学院中	1名
○自修館中等教育学校	4名	■奈良女子大学附属中等	1名	○桐光学園中(男子部)	2名
○湘南学園中	8名	■西大和学園中	1名	○藤嶺学園藤沢中	2名
○相洋中	4名	■盛岡白百合学園中	1名	◆麻布中	1名
○桐蔭学園中等教育学校	1名	■早稻田佐賀中	2名	◆開成中	1名
○東海大学付属相模中	1名	女子校		◆駒場東邦中	1名
○山手学院中	4名			◆東京都市大学付属中	1名
○横浜富士見丘学園中	2名	○湘南白百合学園中	10名	◇静岡聖光学院中	2名
◆渋谷教育学園渋谷中	1名	○清泉女学院中	5名	■海陽中等教育	1名
◆玉川学園中学部	1名	○桐光学園中(女子部)	1名	■北嶺中	4名
◇加藤学園暁秀中	4名	○フェリス女学院中	4名	■ラ・サール中	1名
◇静岡大学附属島田中	1名	○横浜共立学園中	2名	※学校所在地別 五十音順 ○神奈川県 ◆東京都 ◇静岡県 ◎埼玉県 ▲千葉県 ■その他	
◇日本大学三島中	15名	○横浜双葉中	2名		
◇浜松学芸中	1名	◆恵泉女学園中	1名		
◎大宮開成中	8名	◇静岡双葉中	2名		
◎埼玉栄中	11名	◇不二聖心女子学院中	5名		
◎栄東中	3名	◎浦和明の星女子中	1名		
▲市川中	5名	◎淑徳与野中	2名		
▲芝浦工業大学柏中	3名	▲国府台女子学院中	3名		

**日能研小田原 2026年  
 受験状況 (在籍生57名)**

☆受験率：100%  
 ☆総合格件数：176件  
 ☆平均出願件数：7.9件  
 ☆平均合格件数：3.0件

# 6カ年（2021～26年入試） 学校別合格者数一覧（実数）

共学校				男子校	
○アレセア湘南中	2名	▲東邦大学付属東邦中	4名	○浅野中	28名
○青山学院横浜英和中	5名	■愛光中	19名	○栄光学園中	34名
○県立 相模原中等教育学校	6名	■池田中	1名	○鎌倉学園中	28名
○県立 平塚中等教育学校	10名	■岡山白陵中	1名	○慶應義塾普通部	1名
○神奈川大学附属中	10名	■関西創価中	1名	○サレジオ学院中	13名
○鎌倉国際文理 <small>※校名変更・共学化</small>	3名	■金沢学院大学附属中	1名	○逗子開成中	41名
○関東学院中	2名	■佐久長聖中	9名	○聖光学院中	5名
○関東学院六浦中	1名	■弘学館中	1名	○桐光学園中（男子部）	31名
○公文国際学園中等部	11名	■志学館中等部	1名	○藤嶺学園藤沢中	12名
○慶應義塾湘南藤沢中等	2名	■青雲中	2名	◆麻布中	9名
○自修館中等教育学校	41名	■長崎日本大学中	4名	◆開成中	2名
○湘南学園中	16名	■奈良女子大附属中等	1名	◆暁星中	2名
○相洋中	13名	■西大和学園中	4名	◆攻玉社中	2名
○中央大学附属横浜中	4名	■宮崎日本大学中	1名	◆駒場東邦中	10名
○桐蔭学園中等教育学校	12名	■盛岡白百合学園中 <small>※共学化</small>	18名	◆芝中	1名
○東海大学付属相模中	5名	■早稲田佐賀中	7名	◆世田谷学園中	1名
○日本大学中	2名	女子校		◆高輪中	2名
○日本大学第二中	1名	○鎌倉女学院中	38名	◆東京都市大付属中	15名
○日本大学藤沢中	8名	○カリタス女子中	2名	◇静岡聖光学院中	41名
○法政大学第二中	2名	○北鎌倉女子学園中	1名	◎城北埼玉中	1名
○森村学園中等部	1名	○函嶺白百合学園中	3名	◎立教新座中	1名
○山手学院中	55名	○湘南白百合学園中	36名	■海陽中等教育学校	5名
○横浜国大附属鎌倉中	1名	○聖セシリア女子中	8名	■東海中	1名
○横浜富士見丘学園中	3名	○清泉女学院中	49名	■東大寺学園中	1名
◆青山学院中等部	1名	○洗足学園中	1名	■名古屋中	2名
◆桜美林中	1名	○捜真女学校中	3名	■函館ラ・サール中	7名
◆慶應義塾中等部	3名	○桐光学園中（女子部）	13名	■北嶺中	14名
◆渋谷教育学園渋谷中	4名	○日本女子大学附属中	2名	■ラ・サール中	2名
◆成城学園中	1名	○フェリス女学院中	21名		
◆創価中	1名	○聖園女学院中	17名		
◆玉川学園中等部	1名	○横浜共立学園中	17名		
◆多摩大学附属聖ヶ丘中	1名	○横浜女学院中	2名		
◆日本大学第三中	1名	○横浜双葉中	14名		
◆広尾学園小石川中	1名	◆大妻中	1名		
◆三田国際学園中	2名	◆大妻多摩中	2名		
◆明治学院中	1名	◆吉祥女子中	2名		
◆目黒日本大学中	1名	◆惠泉女学院中	4名		
◇加藤学園暁秀中	47名	◆品川女子学院中等部	7名		
◇静岡サレジオ中	1名	◆頌栄女子学院中	3名		
◇静岡大学附属島田中	1名	◆女子学院中	1名		
◇星陵中	1名	◆田園調布学園中	1名		
◇日本大学三島中	132名	◆トキワ松学園中	1名		
◇浜松学芸中	1名	◆豊島岡女子学園中	3名		
◎大宮開成中	17名	◆普連土学園中	2名		
◎開智中	5名	◆山脇学園中	2名		
◎春日部共栄中	1名	◇静岡双葉中	7名		
◎埼玉栄中	65名	◇不二聖心女子学院中	23名		
◎栄東中	67名	◎浦和明の星女子中	6名		
◎秀明中	1名	◎淑徳与野中	13名		
◎西武学園文理中	1名	▲国府台女子学院中	8名		
▲市川中	11名	▲和洋国府台女子中	2名		
▲芝浦工業大学柏中	6名				
▲渋谷教育学園幕張中	4名				
▲昭和学院中	1名				
▲東海大学付属浦安中	1名				

**※学校所在地別 五十音順**

○神奈川県 ◆東京都  
 ◇静岡県 ◎埼玉県  
 ▲千葉県 ■その他

# ■日能研小田原 通室Q & A

日能研小田原によくお問い合わせいただくご質問を以下にまとめました。参考になさってください。

## ●通い始める前に●



### Q：入会にあたって、入会資格などは必要ですか？

A：3年生後期(9月度～)以降にご入会いただく場合は、入会資格が必要となります。

「日能研全国テスト」などの入会資格テストを受験いただき、基準点を超えた方は入会資格を得られます。

1・2年生「ユーリカ!きっず」、2年生・3年生前期(2月度～7月度)「予科教室」「科学者講座」については、入会基準は設けておりませんので、日能研の学びに共感していただいた方はどなたでもご入会いただくことができます。

お子さまによって、ご入会いただくタイミングは異なりますが、ご入会いただいた後は、6年生2月、中学入試を終えるまで責任を持って大事にお子さまをお預かりいたします。

### Q：入会時のクラスはどのように決まりますか？クラス替えはありますか？

A：3年生はご希望の曜日を選択していただいています。4年生以降は、受験された「日能研全国テスト」などの入会資格テストの結果をもとに、通室開始時のクラスをご案内いたします。4年生以降の「本科教室」では、お子さまの成績・学習状況に合った環境で学習していただくために、「習熟度別クラス編成」を行っています。クラスは、定期的にクラス替えを行います。クラス替えのタイミングは、4年生・5年生は、2か月に一度、6年生は1か月に一度です。その期間に受験された「学習力育成テスト」・「全国公開模試」などの結果をもとに、総合的に判断してクラス替えを行います。

(4年生は、月・水曜日のクラス以外に、土曜日クラスの選択が可能です。)

### Q：入会前に体験授業などを受けることができますか？

A：可能です。日能研の学びは「授業」から始まります。新しい未知・知恵との出会い、自分の中に生まれる問いや発見や感動と向き合う楽しさを感じ取れる授業で、ぜひ日能研の学びを体験してください。



### Q：習い事を続けながら日能研に通うことはできますか？

A：1～5年生までの間は、多くのお子さまが習い事を続けながら、日能研へご通室されています。

習い事によって得られるもの…集中力、カベを乗り越える経験・気分転換など…たくさんあると思います。習い事も学習も、全力で取り組む子どもたちを応援したいと考えています。もちろん、具体的な学習スケジュールなどもご相談させていただきます。状況に応じて、ご家庭で「授業動画」をご覧いただくことや、テストは「後日テスト(振替日程)」での受験も可能です。3年生・4年生は、別曜日に「振替受講」できるなどの対応も柔軟に行っています。

### Q：何年生から通い始めればよいですか？

A：お子さまによって性格やそれまでの学習状況は違うので、「何年生からがベスト」とは一概に言えません。お子さまの学習について、今後の進路について、また、中学受験についてお考えになられた段階で、ぜひその時に日能研の教室にお気軽にご相談ください。



**Q:「4科目受講」「2科目受講」で迷っています。どちらがいいのでしょうか？**

A: 昨今の中学入試状況を鑑みますと、「4科目受験」が主流となっております。そのため最終的には、4科目の学習をお勧めしますが、最初は、他の習い事との兼ね合いや通室に慣れるまでの間、様子を見るために「2科目受講」を検討される方もいらっしゃいます。実際に、日能研小田原では、2月の新学年開講時の新4年生の約1割の方が「2科目受講」として学習をスタートされています。

**Q:まだ中学受験をすると決めているわけではありません。そういう子どもでも通ってもよいのでしょうか？**

A: 多くのご家庭は中学受験をある程度視野に入れて入会されますが、通室を始める時点では、具体的に志望校が決まっている方は少ないです。小学校の学習だけでは物足りないと感じていて、いずれ受験をするとなった時のことを考え必要な学力をつけておきたい(選択肢を広げたい)、ということで入会を決められる方もたくさんいらっしゃいます。

そして、日能研の大きな特徴は、「中学受験で合格することだけをゴールとしない」ということです。

もちろん、中学受験に必要な学力をつけることが最大の使命です。しかし、同時に学習意欲・学び方・目標に向かって努力することなど、受験をする／しないに関わらず、日能研で学ぶことそのものがお子さまの人生にとって意味があるように、日々子どもたちと関わっています。主体的に学ぶ姿勢や思考力を身につけたい、難しいことにチャレンジできるようにになりたい、…そんなお子さま・保護者さまも大歓迎です。



## ●通い始めたら●

**Q:毎日勉強をしないといけないのでしょうか？**

A: まず、日能研に「勉強=勉めることを強いる」はありません。日能研にあるのは、子ども達の中で生まれる「学び」「学習」です。そして、日能研には「子ども達に『自ら学び続ける人』への道を歩んでいってほしい」という想いがあります。

授業があった日に学び直しをする子、翌日の朝に学び直しをする子、翌日の夕方に学び直しをする子…など、子どもによって学び直しの仕方は子ども達の数だけあると考えています。学びに親しみ、学びを広げ、深めていく中で、子ども達は自分に合った学び方を少しずつ身につけていきます。

**Q:学習相談や受験相談などは、どのようにしてもらえますか？**

A: 保護者の皆さまからのご質問やご相談は、すぐに教室にお電話をいただいております。

事前にお約束をさせていただき、対面で面談をすることもできますので、お気軽にご連絡ください。

また、お子さまとの学習相談では、お子さま自身が持っている「学ぶチカラ」を最大限に発揮できるようなサポートをするために、学習スタッフは、「どのように考えたの?」「なぜ、そう考えるの?」などと問いかけながら、お子さまの思考を促します。これにより、お子さま自身がつまづきの原因に気づいたり、問題を解決したりできるようになっていきます。



**Q:塾に通うということ自体が初めてなので、何かとわからないことが多く心配です。**

A: 日能研では、各科目の授業担当者の他に、お子さまはもちろん保護者の方を様々な形で支援する、授業を持たない「学習スタッフ」(クラス担当)がいます。学習・中学受験に関することはもちろんですが、どうしたらやる気になるかといった気持ちの部分、また保護者さまの関わり方など、どんなことでも気軽にご相談ください。学習スタッフが、お子さまも保護者さまも前向きに進んでいけるように、お手伝いいたします。

(保護者面談・保護者会[対面/Zoom]など、その学年・時期に応じて保護者さまに必要な情報を提供していく機会も設けています。)



**Q：テスト結果によって、座席替えがあると聞きましたが…**

A：4年生以上はテストごとに座席替えを行っています。「中学受験のため」、あるいは「自分の将来に役立つから」学習するという大きな目標はもちろん大切ですが、それが今日明日の学習のモチベーションにつながるかという難しいものです。結果だけでなく、1週間・2週間の自分の学びのプロセスに目を向けるきっかけとするために席替えを行っています。習熟度別クラス編成と合わせ、テストごとの座席替えも自分の学び方を見直さきっかけや子どもの身近な目標づくりのためであることをご理解ください。実際の子もたちの様子を見てみると、座席が変更になる日は、自分の座席を確認するのを楽しみにしているお子さまがたくさんいらっしゃいます。

**Q：どのような先生が授業を担当するのですか？**

A：日能研の授業は1科目1専任制です。

国語・算数・社会・理科の4人の授業担当者と学習スタッフ(クラス担当)で学習をサポートしていきます。授業の担当者は、日能研の研修プログラムを修了した専任の先生です。いわゆる大学生のアルバイト講師はおりません。

ただし、日能研の教室には、子どもたちのちょっとした質問対応やテストアドバイザー(テスト監督)、教室の環境づくりのお手伝い役「ピアサポーター」として大学生がいます。彼らは主に日能研の卒業生ですので、通室する子どもたちにとってとても身近な心強い存在(先輩)のようです。



**Q：4年生からの「本科教室」は、1クラス何名で構成されていますか？**

A：1クラス20名前後です。授業の中で子ども達は、思いついたこと、考えたことをその場でどんどん発言します。みんなが自由に発表しあい、自分とは異なる考え、発想、感想に出あいます。

子ども達は、仲間と共に学ぶことで、自分の学び方をより豊かに育てていきます。

1クラス25名前後というクラス人数は、そんな仲間同士のシナジー(相乗効果)が起きるための理想的な人数であると考えます。

低学年はより一層子どもたち・授業担当者との対話を大事にしているため、1・2年生の「ユーリカ!きっず」は5~10名、3年生の「予科教室」「科学者講座」は、10~20名で構成しています。

**Q：わからないことがあった時に質問できますか？／自習できる場所がありますか？**

A：自発的な質問を持てること自体がとても重要なことだと日能研は考えます。

授業の前後や途中の休み時間など、質問できるチャンスが日能研にはたくさんあります。日能研の教室には、いわゆる受付・職員室といったスペースはありません。子どもたちがいる場所と、学習スタッフ・授業担当者がいる場所の間に壁はありません。学習エンカウンスペースとしてお互いにいつでも行き来できるようになっていますので、お気軽に学習スタッフ・授業担当にお声掛けください。

学習内容でつまづいている子には、こちらから声をかけて一緒に学習する場合もあります。

「どこでつまづいているのか」を一緒に考え、子どもたち自身に気づかせていくことを目指します。

授業教室にて、授業前に少し早く来て、また授業後に残って自習に取り組むことも可能にしています。



また、日能研小田原では、通常授業以外の時間でのサポート(子ども会や学習サポート、特別選択講座[有料])などを、その時期にあわせて積極的に実施・開講しております。

お子さまの状況に合わせて、より学びが促進できるように働きかけています。

※授業外サポートの詳細は、9ページに載せています。

**Q：親が中学受験を経験していないので、中学受験に関する知識がありません。**

**(または) 受験を経験していますが、その頃と今の受験の状況はだいぶ違うと聞いています。受験情報についてのアドバイスはどのようにしてもらえますか？**

A：「データ・情報の日能研」ならではの強みを活かして、全体的な受験動向、また個々の学校情報について、学習スタッフがアドバイスしていきます。毎年たくさんのお子さま・保護者さまと関わってきた経験・卒業生から得られる生の情報など、アナログ情報も日能研の強みです。学校選択から、事務的なことも含めた受験準備など、進学校が決まるまでお手伝いいたします。

中学校は、比較的時間のある低学年の頃からいろいろご覧になることをおすすめします。

中高の6年間、どのような学校生活を送りたいのかが、最も大切です。数多く見て選択肢を広げて欲しいと思います。日能研のイベントとしては、「学校情報保護者会」「志望校選定保護者会」や、中学校にご協力いただいて実際に学校へ足を運んで実施する日能研主催の「学校説明会」、日能研を卒業した中学1・2年生に学校や学習について質問ができる「Nフレンズ」などを開催しております。

いろいろな機会をご利用ください。大学合格実績だけではなく、中高の6年間で「我が子をどのように育ててくれる学校なのか」を保護者さまの目で判断して欲しいと思います。



**Q：お弁当は必要ですか？**

A：通常の授業日程では、主に 20:50 まで授業がある6年生・申込制講座に参加する5年生が必要に応じて食事・軽食を持参しています。

授業教室内で召し上がっていただきます。食事前後の手洗い・消毒を呼びかけています。  
※教室到着後の外出は基本的に禁止しておりますので、コンビニなどで食事・軽食を買う場合も、日能研に来る前にあらかじめ買ってきていただくことになります。



**Q：志望校に向けての特別な授業はありますか？**

A：新6年生の2月より、日曜日に『日能研 入試問題研究 特別講座(日特)』を開講します。

この講座では、さまざまな学校の実際の入試問題を扱い、学校の出題意図や入試問題との向き合い方・取り組み方を研究していきます。

この日特は、9月から志望校(志望校群)別講座にコースを編成し、得点力を鍛え上げていきます。(一部コースでは、成績による受講基準を設けています。)

例年、9月以降は日特以外にも、学校別研究講座(栄光学園・聖光学院・浅野・豊島岡女子等)、入試演習実践講座(栄光学園・聖光学院・洗足学園・渋谷教育学園渋谷)を開講し、志望校合格に向けて学びを加速させていきます。



また、個人での志望校に向けた取り組みは、主に6年生9月(ステージV)から実施していきます。

6年生の夏期講習まで一通りの分野ごとの学習は終了し、ステージVから演習中心の授業になります。

この時期からご家庭でもご自身の志望校の過去問題に取り組み、授業担当の先生へ質問したり、フィードバックをもらったりと個別のやりとりを加速させていきます。



## Q：授業外のサポートとはどのようなものですか？

A：日能研小田原では、学年・時期応じて、主に授業終了後の時間を使い、「子ども会」「学習サポート」「特別選択講座[有料]」を設定しています。内容は授業担当の先生と子どものその時々々の状況を見ながら決めていきます。授業内容をもう少し掘り下げて考えてみる講座、授業内容をすぐに学び直す講座、授業プログラムとしては終わってしまったものを再度行う講座などがあります。子ども会では、「家での学び直しとは?」「家でのテストのふり返りって?」など、自分一人でやっていることの「当たり前」を仲間と共有することで、あらたな視点をもたらすことができます。

小学生だからこそ、目標や目的なしに学習を続けていくことは難しいものです。6年生になり、自分が行きたい学校が出てくれば、少しずつ自ら進んで取り組めるようになっていきますが、5年生まではなかなかそうもいかないものです。日能研が大切にしている「仲間から学ぶ」機会を積極的に授業外でも展開しています。

※3年生までは、毎回、ノート等を提出してもらい、家での学習を確認・アドバイスをするサポートを行っています。

※これらは、実際に昨年度実施した授業外サポートの案内です。

### 新4年生【Zoom】子ども会 ～春の学びに向けて～

子ども会は、日能研で学び進むうえで大切なことについてお伝えし、お子さまに改めて考えていただくための大切な機会として設定しております。

春期講習は、新しい学年での学びがはじまる初めての講習です。子ども達は、この春期講習で今まで触れてきた素材(教科の知識・技術)・思考技法を確認するだけでなく、自分自身が問題に取り組む中で、それらをもっと一度使うことを体験します。この体験が4月から再開する本科教室での学びをさらに豊かにしていきます。

今回の子ども会では、ここまで学習してきた約2ヶ月間の自分の取り組みをふり返るとともに、春期講習に向けた自分自身のチャレンジをつくります。

**この子ども会は、オンライン会議システム「Zoom」を使って実施します。**

〈新4年生【Zoom】子ども会 ～春の学びに向けて〉	
日時	3月22日(土) 16:30～17:15 終了予定 ※この子ども会は、4年生の全クラス合同で実施いたします。 ※当日は、土曜日の授業はありません。各組中に学習力養成テストのみを実施します。
ZoomID パスコード	ID:968 4093 5379 パスコード:032204
Zoomを使用するにあたり	・「Zoomアプリ」から直線上記のID・パスコードを入力してご参加ください。 ・「過去の確認を行うため、Zoomに入るとお名前前は、お子さまの氏名を表示してください」。 ・「可能な限り、「画面をオン」にしてご参加ください。
用意するもの	□筆記用具 □春期テキスト・受講票(事前配布) ※以下のものは子ども会までに、お子さまに配布します。※ □学びのハンドブック □春期講習前成績表 □春期時間割
内容	・春期講習中の進捗について ・春期講習期間中の授業、家での学び直しについて ・春期講習前成績表を使って、2～3月の学習をふり返り、「この春にやりたいこと(春の目標や計画)」を考え、「学びのハンドブック」に書き込みます。 ・授業がない期間の過ごし方 など

### 4W1クラスの皆さま・保護者さま

## 4W1クラス 水曜日授業後【算数】学習サポート！ 後期も「知識獲得確認テストで学び直し！」

平素より、日能研小田原にご理解・ご協力いただきありがとうございます。  
日能研小田原では、9月3日(水)より4W1クラスのお子さまを対象に、  
【算数】学習サポート「知識獲得確認テストで学び直し」を実施いたします。  
前期に実施しておりました学習サポートと目的・実施内容は同じです。  
参加していただいた方からは、授業の学び直しを授業後すぐに先生・仲間と共にスタートできることで、  
おうちの「家庭への道」の学習にうまくつなげることができた!という声を多数いただいております。

学習サポートは任意参加です。以下の詳細をご確認の上、参加を希望される場合は、  
初回の学習サポートを実施する9月3日(水)までに申込書をご提出ください。

※「学習サポート」へのご参加にあたり、別途費用は頂戴しません。  
※「学習サポート」では、子どもたちが「自分自身で学び進む力」を身に付けるために、必要なサポートを行います。  
※当然ですが、この学習サポートに参加するだけでは、学び直しの量・質とも十分ではありません。引き続き、自分自身で学習計画を立て、おうちで学び直す時間も大切にしましょう。

### ＜実施詳細＞

日時	後期の算数初回 9月3日(水)より1月21日(水)まで実施予定 水曜日授業後 19:40～20:10 ※本科教室、後期(～1月度)最終授業日まで、毎週水曜日の授業後に実施していきます。
ねらい・内容	こちらの学習サポートも算数授業と同様、前田が続けて担当いたします。 その日の学習内容について、自分自身のつまずきに気づき、「解決に向けたおうちの学び直し」につなげるようにサポートを行います。 日能研には学びの道具がたくさんあります。この会では、その道具のひとつである「知識獲得確認テスト」(その週の授業回数)を使い、授業で学んだ考え方の基本を再確認していきます。 毎回の「学習力養成テスト」において、「基礎問題50点満点を狙いたい!」 「各回の基本となる内容を、授業日のうちに先生・仲間と共に再度確認したい!」におすすめます。 ★「知識獲得確認テスト」は、みなさんが「いつ」「どのように」「どんな目標で」取り組むのかを自由に決めて、学習に取り入れることができるプリント教材です。自分のペースで取り組むたい人、自分の方で解くことができる人は、学習サポートではなく自分の時間で演習しましょう。 ★もちろん授業の学び直しの中心は「家庭への道テキスト」です。学習サポートに参加する場合も、「家庭への道」は自分の時間で欠かさず行うようにしましょう!
用意するもの	筆記用具、軽食(必要な人) ※使用する「知識獲得確認テスト」は、その場で配布します。

### 6Gクラスの皆さま

## 『難関校への道 講座』実施のご案内

ステージIV(～6年生7月)は、入試に対する知識や考え方の基本、土台を固めていく上でとても大事な時期です。とくに6年生前期、そして夏期講習をいかに過ごすかが、ステージV(9月～)から入試直前への「成長」(伸び)を決めるといっても過言ではありません。

さらに言えば、「難関校合格」において、6Gの皆さまは、今後本科教室・日特授業の中で、日々新たな知識・考え方に出会い、演習を通じて定着を図っていくことはもちろんのこと、同時に「論理的に思考し、他者に自分の伝えたいことを表現する力」の育成にも力を入れていく必要があると考えております。

そこで、5月より毎週土曜日の授業後の時間を使い、6Gのお子さまを対象に、『難関校への道 講座』を実施いたします。6Gクラスの皆さまは、極力ご参加くださいますようお願いいたします。

### ＜ 学習サポート『難関校への道 講座』開催詳細 ＞

【ねらい】以下の①～⑤のポイントを達成することで、難関校合格につなげる!

- ①自分の意見を論理的に表現する力をつける。
- ②すぐに解決できない事柄に対して、ねばり強くチャレンジし続ける力をつける。
- ③未知の問題・課題に対して、自ら切り関わり一歩を踏み出す力をつける。
- ④既知の知識だけに止まらずに、疑問・問いを持つ力をつける。
- ⑤仲間の力を借りて、自分の可能性をひろげていく力をつける。

【対象者】 6Gクラスのお子さま

【実施期間】 5月10日(土)～7月5日(土) ※5月17日(土)を除く。

【日時】 毎週土曜日 17:30～18:40(70分間)  
※本科教室授業後、10分間のメンテナンスタイムを挟んで実施いたします。

【内容】 ①国語(5月10日・24日)・②社会(5月31日・6月7日)・③算数(6月14日・21日)・④理科(6月28日・7月5日)の順で、2回ずつ授業担当が講座を担当いたします。時間的制約があり、通常の本科授業の中ではなかなか実施できないことに取り組んでいきます。以下、現段階で予定しているテーマです。

★各科目テーマ(予定)：国語「入試問題を解いて、文章まわりの読解力アップ」(GW期間と連動企画) 社会「難関校の入試問題を教材にして、仲間と協力して学ぶ」(夏期講習と連動企画) 算数「入試問題を解いて、算数力を深める」(夏期の学習力養成テストと連動企画) 理科「入試問題を解いて、オリジナルアンサーガイドをつくる」  
※「ヒアリング」についての説明は、裏面に詳しく載っています。

【持ち物】 3色(赤・緑・青)ボールペン・必要なのは軽食  
※その他、必要に応じて用意してほしいものがあれば、事前にお伝えいたします。

### 特別選択

## — 2025年度 ステージIII 5月度～ 5年 特別選択講座

特別選択講座は、本科教室とは違ったアプローチで、科目・分野/単元で特化してお子さまの学力を伸ばすための申込制の有料講座です。5月中旬からの金曜日3コマ目以下の講座をご用意しております。お子さまの成績状況を見てお好みの講座を選んでお申し込みください。お申し込みが入っている方は、それぞれの講座の説明をご覧ください。ぜひ受講の方で二様検討ください。※両方にOが入っている場合は、どちらか一方をお選びください。

実施要項	
S005	【社会】 中学入試やさしい時事問題 解説講座 授業担当:小川
おだめ	15,950円 (8,910円)
全8回 金曜日 19:40～20:50	① 5/16 ② 5/23 ③ 5/30 ④ 6/ 6 ⑤ 6/13 ⑥ 6/20 ⑦ 6/27 ⑧ 7/ 4
M006	【算数】 しっかり分数計算 授業担当:栗田
おだめ	10,560円 (5,280円)
全6回 金曜日 19:40～20:50	① 5/16 ② 5/23 ③ 5/30 ④ 6/ 6 ⑤ 6/13 ⑥ 6/20

※費用は消費税を含みます。  
※( ) 弟妹割引価格：弟妹割引価格は、兄弟姉妹ともに【本科教室】に在籍する場合に限り、下のお子様(弟妹)に適用いたします。

### 申込要項

下の申込書をご記入のうえ、提出締切日迄に、通室教室にご提出ください。講座費用は、保護者様指定の金融機関から口座振替いたします。

申込書提出締切日	4/14 (月)	口座振替日	4/28 (月)
----------	----------	-------	----------

## Q：安全対策はどのようになっていますか？

A：お子さまが学ぶ楽しさを実感しながら、学力向上を図っていくためには、「学びの環境整備」もとても重要です。すべてのお子さまに安心して快適にお通いいただけるよう、ソフト・ハード両面からたくさんの取り組みをしています。

### 教室への到着・授業終了をメールでお知らせ … 「日能研パス・サイン」

日能研では、通室するお子さまの安全サポートの一貫として「日能研パス・サイン(Nパス)」システムを導入しています。日能研に入会いただいた際に会員証をお渡しするのですが、そのカードに機能が内蔵されています。教室への到着時、授業終了時、専用のカードリーダーにタッチすると、保護者さまの携帯電話にお子さまの入退室をお知らせするメールが届きます。「ちゃんと教室に着いたかしら?」「授業は終わってもう出たかな?」というご心配にも、「日能研 パス・サイン」がしっかりとお応えします。お仕事があってお子さまが通塾する時間帯に保護者さまがお家にいない場合もお子さまの“足跡”をメールがしっかりお知らせします。



塾でPASMOをカードリーダーにタッチすると・・・



保護者にメールが届きます。

### 確かな“プロの目と経験”で子どもたちを見守る「Nセキュリティ」

最近子どもたちの通塾時間に警備員を配置している塾も多くなりました。日能研では通称「Nセキュリティ(日本エキスパートセキュリティ)」と呼ぶ、専門の警備・安全部門があり、各教室の通塾時間帯に子どもたちの安全確保に努めています。いわゆる「ガードマン」と違うのは、セキュリティに関わるスタッフは全員、警察官 OB・OG の方であることです。駅、近隣の交番、コンビニなどへ定期的に来訪するなど、防犯・交通安全に関しては、長年プロとして実務経験を重ねてきた方々が、そのキャリアを日能研に通うお子さまの安全確保のために活かしています。



### 目立つ・大人の目が向けられている … だから安心「Nバッグ」

もしかしたら、保護者の方もかつて背負ったことがあるかもしれない「Nバッグ」。日能研の数あるグッズの中でも、長い歴史のあるもののひとつです。細かいモデルチェンジを重ねて、現行品は安全性も一層高まっています。軽く、背負っていても疲れにくい素材を使用し、クルマのライトでキラッと光る反射材を多用。また、同じデザインの防犯ブザー(Nブザー)を取り付けることもできます。私たちがこのバッグにいちばん込めている思いは「子どもたちが、街の中を安全に通塾できるように」ということです。電車やバスで乗り合わせた大人たち、駅員さん、交番のおまわりさん……街の大人がこのバッグを知っています。目を向けてくれます。「いつも、大人に見守られている」という無形の安心感がこのバッグから生まれます。※Nバッグの使用は必須ではありませんが、ご入会時に皆さまにお渡ししております。



### このほかにも・・・

- ◆教室にかかわるスタッフは消防署の主催する「上級救急救命講習」を受講
- ◆教室ごとに災害時の緊急避難場所を指定(三の丸小学校：右地図参照)
- ◆大雨・台風などの異常気象時には授業の有無を会員サイトでお知らせ
- ◆全教室に防犯カメラの設置
- ◆従業員に対してのコンプライアンス研修の実施

この他にも、ご質問がございましたらどんなことでもお気軽に  
お問い合わせください。

2026年2月 再編集/日能研小田原 ☎ 0465-21-0210



